

○「自助」と「近助」で住民を守る

南港緑地域では、市営住宅やマンションの各棟ごとで、防災・減災に関する取組みを行っています。防災訓練では、各棟の各階ごとで、津波を想定した垂直避難や、安否確認シールを用いた安全点検などを行い、自分で自分の身を守る「自助」と、互いに助け合いながら命を守る「近助」の力を高めています。ある棟では、住民の年齢や世帯情報、車イスの有無、空家の状況などをまとめて、名簿を作成しています。発災時には、支援を必要とされる方



▲安否確認シールの点検の様子

への声掛けや各戸への安全確認を効率よく行えるよう、住民の皆さんの命を守るために備えています。

また、こうした情報収集を防災リーダーを中心とした地域の役員で行った後、会館に地域本部を設置し、地域全体の情報を統括できる体制も整えています。各棟から会館、そして避難所と3つの要所を作り、地域全体で「自助」と「近助」の仕組みができています。

○南港緑地域の取組み

各棟での訓練の他に、消火器を使った消火訓練や、無線で各棟と地域本部になる会館をつなぐ体制づくりなど、様々な取組みを行っています。また、発災後、住民には安全な自宅や知人・友人宅に一時的に避難する在宅避難を積極的に勧めています。



▲消火訓練の様子

この取組みがめざす主なSDGs

- 1 貧困をなくそう ▲目標1
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう ▲目標9
- 11 住み続けられるまちづくりを ▲目標11
- 13 気候変動に具体的な対策を ▲目標13
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう ▲目標17

【問合せ】協働まちづくり課 窓口④番
☎6682-9734 (地域活動協議会担当) ☎6682-9974 (防災担当)

☆キーワードは「自助」と「近助」

○地域の想い

我々の地域は高齢化が進み、年々独居の方や支援を必要とされる方も増えてきています。そのため、支援が必要な方には必ず声掛けができるよう、入居時に緊急連絡先や世帯情報などをアンケート形式で収集し、その情報をもとに名簿を作成しています。そのため、発災



▲防災リーダー 庫本さん ▲梶本さん

時の行動も素早くとることができるし、声掛けには顔見知りの役員が向かうので、住民の皆さんも少しは安心するのではないかと思います。

我々の地域は避難所と少し距離があるため、すぐに避難所へ行きたくても、行けないことがあると思います。だから、声掛けをしながら避難をしたり、在宅避難ができない方を一時的に迎え入れたり、住民の皆さんで互いに助け合いながら命を守る「近助」が本当に大事です。

今後はコロナ禍での発災時の対応も含め、防災リーダーを中心に無線の訓練や地域本部の立ち上げなど、実践的な訓練に挑戦したいですね。想定外のことが非常に多い災害に備えていきたいと思います。そして、地域内の若い力である学生にも訓練に参加していただき、地域の担い手としてもつながりができていければ嬉しいです。



市営住宅やマンションの各棟ごとに、様々な取組みを行いながら「自助」と「近助」の力をつけているんですね。皆さんも発災時はまず自分の命を守る「自助」に取り組み、それができたら、近くの人に声をかけ、互いに助け合う「近助」に取り組みしましょう。

次回は **さざんか**
花の町協議会!
5月号をお楽しみに!



地域が情報を発信できるポータルサイト

～すみのえ情報局～ シンボルマークが 決定しました!



投票していただき
ありがとうございました。

みなさんの投票でシンボルマークに決まりました! 住之江区を走り回って情報を集めます! よろしくお祈りします!

2	101票
1	115票
3	79票

イベント案内や活動の様子を直接発信していただける団体を募集しています!

5月31日(火)までに登録された団体のうち、希望される12団体を「すみのえ情報局」トップページでご紹介します。
※希望多数の場合は抽選になります。
この機会にぜひご登録ください!



バナー広告
募集中

詳しくはこちら

